

## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

福岡歯科大学では、「口腔の健康を通して全身の健康を守る」歯科医師の養成を目指して、従来の歯学に一般医学・福祉の要素を取り入れた、より総合的な口腔医学教育を実践しています。また、より幅広い知識、より高度なスキル、そして豊かな教養と人間性を備えた口腔医学のスペシャリストを育成すべく、「教養教育」「基礎医学教育」「専門教育」を3つの柱とした独自のカリキュラムを構築し、実習重視の授業体制によって、本学ならではの6年間一貫教育を実現しています。この本学での教育を通じて修得した歯学および医学知識を駆使し、医科と連携して患者中心の医療を推進することで、人々の健康をトータルサポートできる歯科医師を養成します。

このような歯科医師養成を実現するため、福岡歯科大学では以下のような資質・能力・意欲をもつ学生を受け入れます。

- 1 入学目的が明確で、生命に対する適切な倫理観を持ち、入学後も生涯にわたり自己学習を継続する意欲と情熱を有している。 <関心・意欲・態度>
- 2 柔軟性と協調性を有し、周囲の人と良好な関係を保つことができる基本的なコミュニケーション力を有している。 <技能、思考・判断・表現>
- 3 基礎学力が体系的に身につけており、大学入学後の学習に必要な学力を有している。 <知識・理解、技能、思考・判断・表現>
- 4 旺盛な知的好奇心と探究心を持ち、自ら問題を発見し、解決に取り組むことができる資質を有している。 <思考・判断・表現、関心・意欲・態度>
- 5 地域・社会への貢献を志し、奉仕する使命感を有している。 <関心・意欲・態度>
- 6 医療を通じて国際活動を行う意欲を有している。 <関心・意欲・態度>

福岡歯科大学では、複数の受験機会と入試方法を提供することで、幅広く人材を受け入れています。